

チームビルディング研修 マンダラートを活用した発想法

マンダラートとは？

デザイナーの今泉浩晃氏が考案した創造性開発手法。

9つのマス目があるマンダラの中央のマスにテーマを記して、周囲の8つのマスにテーマに関して思いつくことを記していく。さらにそこに記された8つの項目を次のマンダラの中央に記して、さらにそこから思いつくことを記していくことで、漠然としたイメージを具体化して頭の中を整理することができる。

例を見てみましょう。

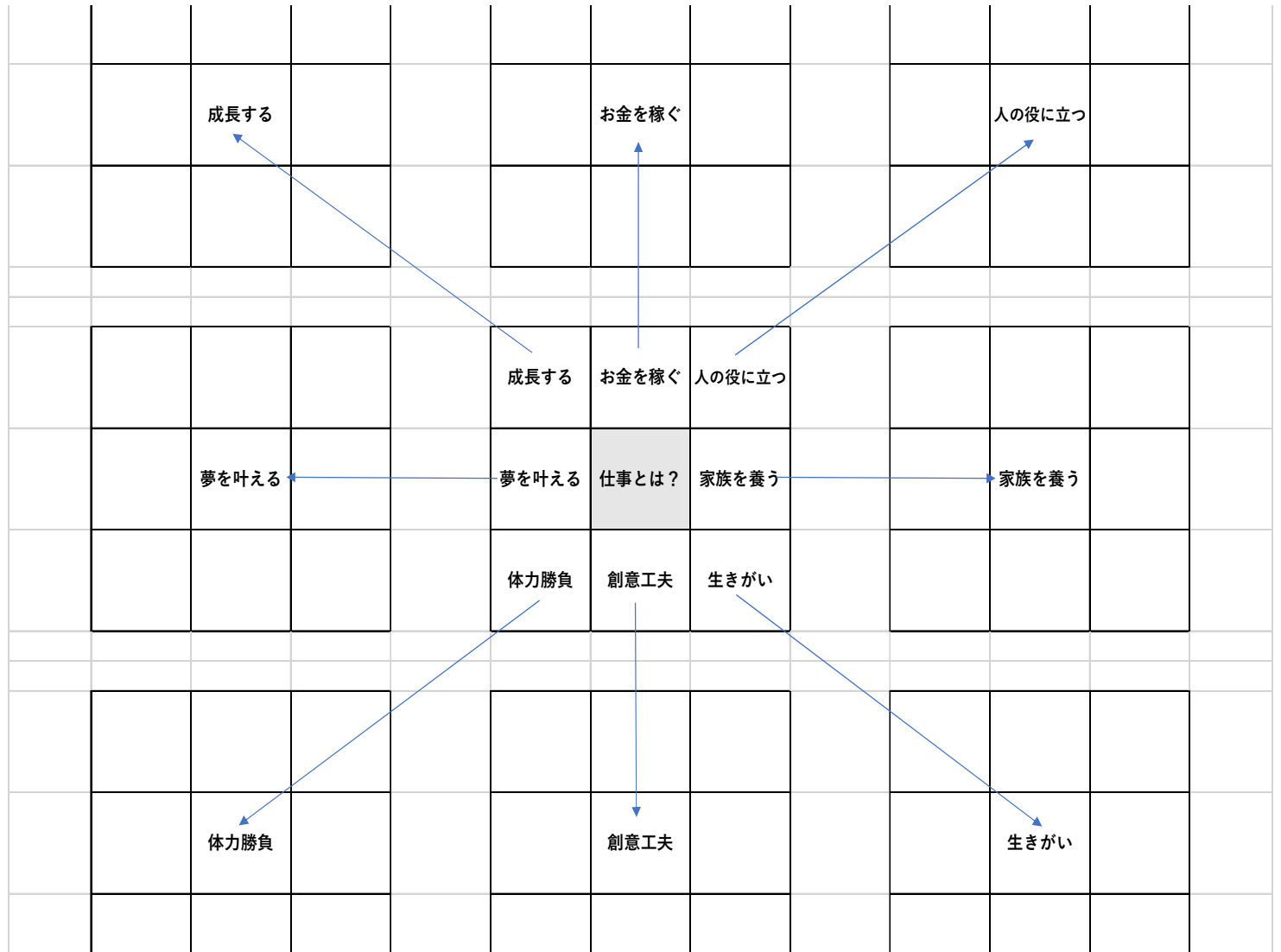
マンダラートの使い方

マンダラの中央のセルに、「仕事とは」と入れてみる。そこから連想される言葉を八方のセルに入れてみる。

連想された8つの言葉を、新しいマンダラの中央に入れて、さらにそこから連想される言葉を発表のセルに入れてみる。

…ということを繰り返すことで、漠然としたイメージが少しずつ具体的、現実的になっていく。

メジャーリーグの大谷翔平選手が高校1年生の時に作った「8球団ドラ1」から展開されるマンダラートがネット上で公開されています。検索してみましょう！



練習してみよう！

	サービスとは何か？	

サービスとは何か？…

から連想する言葉を周囲の8つのセルに記入して下さい（5分）

いかがでしたか？

どんな言葉が入りましたか？

ペアやグループでそれぞれのマンダラを見てみましょう。

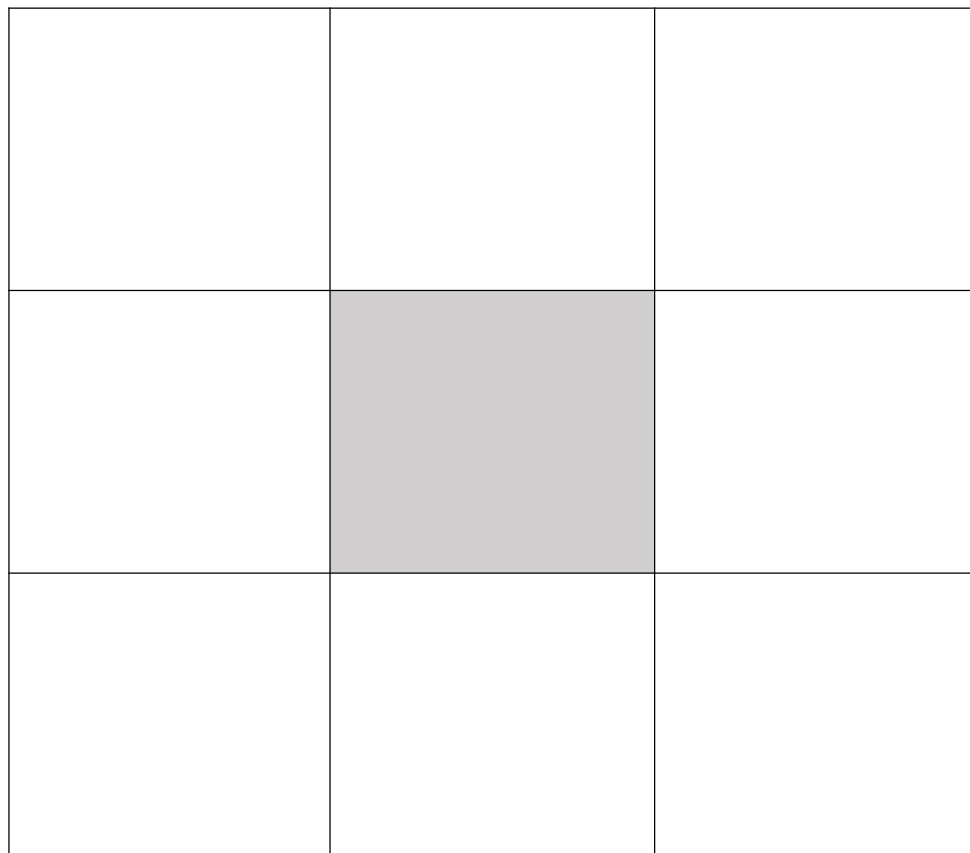
こちらでも一つ例をお見せします。

気づいたことを話し合ってみましょう（5分）

サービスとは何か？で始まるマンダラの例です。
2つ目のマンダラまで作成しています。

奉仕すること	援助すること	世話をすること		食事を給仕する	お茶を入れる	毛布を掛ける
安心を与えること	サービスとは何か？	リラックスさせること		トイレに誘導する	世話をすること	靴を揃える
ニーズを充足 すること	真心を尽くすこと	気を利かせること		水を持ってくる	後片付けをする	洋服を掛ける

それでは本番です！
お手元に白紙のマンダラを置いて下さい。



次の手順で進めて下さい！

- 検討するテーマを中央に記入する
- テーマから連想する言葉を周囲の8つのセルに記入する（5分）
- ペアやグループでそれぞれのマンダラを見せ合って、感じたこと、気づいたことなど話し合う（10分）
- それぞれがあげた言葉の中で、一番重要と思う言葉を一つ決める。
- その言葉を新しいマンダラの中央に記入して、新しいマンダラを作って…を繰り返しながら、最初に中央に置いたテーマについて、これから考えるべきこと、行動すべきことを、時間内でできるところまで具体化して共有する。

参考文献：澤田七郎, 教育ゲームとロールプレイ, 介護人財育成, Vol 1 . No. 3 , p95～100

お疲れ様でした。